



庭の手入れや薪割り。家を建ててから、おうちの仕事が増えました。  
 そんな毎日が、何より楽しいんです。



素材に対する思いを聞いて、希望にぴったりと確信しました。

エブリッジホームを初めて目にしたのは、雑誌のページ。気になって、HPを見て見学会を知り、足を運びました。そうしたら真っ白な壁に、木をふんだんに使った感じがすごく素敵で、一目で気に入ってしまったんです。もともと無垢の木や漆喰など、自然素材を使った家にしたかったし、担当の遠峰さんの感じも良くて、初対面から話やすく、家の構造や素材などの説明を聞いて、「私の希望にぴったり！」と確信しました。

提案してくれました。おかげで、夫の書斎は、壁は全面木の質感を活かした板張りに。天井も勾配天井にして、天窓も付けてもらいました。エブリッジホームのいいところは、こんな風に要望以上のアイデアを出してくれるところですね。

提案といえば、自分たちで壁や木の板を塗ったのも、遠峰さんのおすすめた「コストダウンにもなりますよ」と。2人でツナギを削り、夫のお父さんや友達にも手伝ってもらって塗りました。いい思い出になったし、そこから全然やっただけのなかつたDIYにも自信がついて、本棚も自分で塗ったりするようになったんです。

この家に暮らしてから、家で過ごす時間が長くなりました。庭の手入れや薪割りなど仕事も増えただけ、それが何よりも楽しいんです。

北欧風のシンプルなデザインが好きな私。  
 木に囲まれたログハウスのような空間が好きな夫。  
 2人の「好き」で、できた家。



有紀子さんファミリー  
 Yukiko San Family  
 哲也(てつや)さん、有紀子(ゆきこ)さんのご夫婦。



お気に入りポイント3

お気に入りポイント2

お気に入りポイント1

哲也さんの書斎は、「ログハウスに憧れていた」という好みを反映して全面を板張りに。本棚は建築後に購入し、自分で床と同じ塗料で塗ったもの。

シンボルツリーのアオダモを囲む庭。ウッドデッキには、薪置き場も。屋根に見えるのは、薪ストーブの煙突。2階のベランダの手すりも木でできています。

勾配天井に、天窓が開いたキッチン。料理をしている、明るくて気持ちがいいのだそう。「料理が楽しくなりました。今年は梅酒を漬けてみたいな」と有紀子さん。

ここもお気に入り



将来の同居に備えての、哲也さんのお父さんの部屋も用意されています。ミニキッチンや小上がりの畳スペースを備えた、一番暮らしやすい部屋なのだそうです。

廊下の壁の一角の棚は、遠峰さんの提案で、最後の最後に付けられたもの。「旅行のお土産とかも、ちょっと棚があると、飾れていいですね。」

洗面室には、エブリッジホームの完成見学会で気に入って真似した、という人工大理石のカウンターが。「見学会が楽しくて、家ができてからも行ってみたいです。」

シンプルな印象にしたいと、屋根の色はグレーに。「アパートを何度か見てもらったので、「こういうのが好きなんです」と好みもわかってくれたみたい。」

たくさんの子育て中のママ、パパからうれしいメッセージがたくさん届いています！



由季ママファミリーのお家  
 始まりは、家づくり。インテリアも、手づくりも、夢中になって追いかけて、洋書だって読みました。



明希ママファミリーのお家  
 家を建てようと思ったとき、心に浮かんだ原風景は、古い宿場町の祖母の家でした。



理絵ママファミリーのお家  
 洋書を読み、ランプシェードを船便で取り寄せて。この家は、今まで温めていた想いの結晶です。



エブリッジホーム株式会社 茨城県鉾田市柏熊457-4  
 TEL:0291-32-3139 FAX:0291-32-2843  
<http://www.tomine.co.jp/> エブリッジホーム 検索

フェイスブックも見てね



エブリッジホーム SHOWROOM

お電話  
 お待ちしております！  
 もち3分笑顔で！



星さん

資料請求

エブリッジホームのすべてがわかるHow to bookと作品集DVDを差し上げます。

